



交通事故防止の誓いを新たにした出動式

子どもと高齢者の交通事故防止 春の全国交通安全運動

春の交通安全運動の出動式が4月5日、福島北警察署桑折分庁舎で行われました。交通安全運動期間中は、母の会による朝の街頭指導や街頭啓発などが行われました。

また、4月10日の「交通事故死ゼロを目指す日」に合わせて4月8日に、町や交通安全関係団体が藤田駅前街頭啓発を行い、駅利用者へ交通安全を呼びかけました。



夜の桜もきれいだね

夜空に浮かぶソメイヨシノ 観月台公園桜ライトアップ

桜ライトアップ点灯式が4月5日、観月台公園で行われました。

点灯式では、岡崎長市商工会長、太田久雄町長、東海林一樹議長が点灯スイッチを押すと、約100本の桜の木がライトアップされました。幻想的な夜桜を楽しもうと今年も多くの人が訪れました。



開所のあいさつをする高橋理事長

地域の居場所づくりに 「まごころサロン」開所

NPO法人まごころサービス国見センター（高橋修一理事長）は4月8日、地域の居場所「まごころサロン」を開所しました。

「まごころサロン」は、引きこもり防止や世代間交流などを目的に、気軽に集まり、自由な時間を過ごすことができる場所としてセンター内に開設されました。平日午前10時から午後4時頃まで運営しています。



青空のもと植え付けを行う

今年も きれいな蓮が咲きますように

国見町中尊寺蓮育成会（氏家博昭会長）は4月16日、約45aの蓮田に中尊寺蓮の植え付け作業を行いました。

今年もきれいな蓮が咲くよう会員のみなさんで蓮の根を一つ一つ植え込みました。今年は、6月中旬頃に開花する見込みで、育成会では日々の管理のほか、講演会や絵画コンクールなどのイベントを実施する予定です。

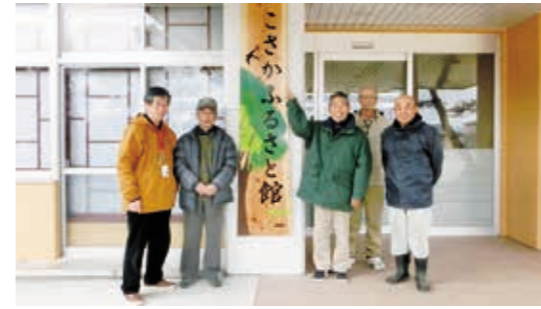


寄附を手渡す高村さん

町内一周駅伝大会 で役立ててもらいたい

町内に住む高村義孝さんは4月18日、町駅伝大会に役立ててほしいとの目的で、町に対して寄附をされました。

贈呈式では、高村さんが太田久雄町長へ寄附金を手渡しました。今年で40回目を迎える町駅伝大会へ高村さんは毎年出場しています。太田町長からは「第40回の記念大会を開催するため有効に活用します」とあいさつがありました。



新しい看板と小坂地区運営協議会のみなさん

手作りの看板を設置 こさかふるさと館入口が華やかに

小坂地区の中学生がデザインした看板が3月24日、こさかふるさと館入口に取り付けられました。

看板には樹齢推定50年の内谷の杉が使われ、デザインには「クヌギの木（憩いの場、遊び場）」、「つばめ（巣立ってもまた戻る）」、「新芽（新しい命）」などが描かれました。子どもたちの地域への愛情が詰まった看板が完成しました。



楽器の音色が響き渡った会場

県北中学校吹奏楽部 春の演奏会

県北中学校吹奏楽部が3月29日、国見町デイサービスセンターで春の演奏会を開きました。

演奏会では、AKB48の「365日の紙飛行機」や「涙そうそう」などが演奏され、部員による楽器の紹介も行われました。臨場感ある演奏に客席のおじいちゃん、おばあちゃんや保育所の子どもたちからはたくさんの拍手が贈られました。



おいしいお弁当をお届けしました

心のこもったお弁当 をお届けしました

JAふくしま未来ふれ愛グループさくら会（竹田みつ子会長）は3月30日、町内の高齢者世帯にお弁当を配達しました。

さばの味噌煮やほうれん草のおひたしなどが入った手作りのお弁当は、会員のみなさんが一軒一軒訪問し、言葉を交わしながら手渡しました。受け取ったみなさんは笑顔で「ありがとうございます」と感謝の言葉を伝え、喜んでいました。



町内の無火災を願って…

火災の無いまちへ 国見町消防団無火災祈願

国見町消防団による無火災祈願が4月3日、鹿島神社で行われ、太田久雄町長、佐藤誠消防団長をはじめとする幹部団員が参列しました。

無火災祈願では、太田町長や佐藤団長が玉串をささげ、参列した消防団員は町内の無火災を祈り、予防消防に努めることを誓いました。



太田町長に寄附を手渡す松浦会長（右から2人目）

交通安全に役立てて 国見ライオンズクラブから寄附

国見ライオンズクラブは4月4日、児童の交通安全に役立ててほしいとの目的で、町に対して寄附をされました。

贈呈式は国見町役場で行われ、松浦知弘会長が太田久雄町長へ寄附金を手渡しました。太田町長は「いつも様々なご支援ありがとうございます。子どもたちの交通事故防止のために役立てていきます」と述べました。